

# 市の政 おおの

57. 4. 1  
No. 358



## 栄養価も満点

### 手作りの“納豆と豆腐”

「納豆小粒は病害に強くて栽培が楽ですし、栄養価も高いんですよ。それに、なんと言っても手作りの納豆、や豆腐、は味が格別ですね」と、中島甚太郎さん（五条方、72歳）は楽しそうに話します。

今、上庄地区では手作り納豆が普及しつつあります。この運動の中心となったのが、中島さんが会長をとめる「上庄希望の会」です。

奥越農業改良普及所の指導もあって現在、約400戸で納豆小粒を栽培

しています。

中島さんは「もっともっと輪を広げて、地区の全戸で手作り納豆や豆腐が出来るよう頑張ります」と、豆腐を作りながら話していました。

（○内は納豆を作る奥さん）

## 市民生活の安定に全力



新年度の抱負を語る川崎市長

### 景気の回復に配慮

厳しい経済情勢の下、財政再建を課題とする国は新年度の予算編成に当たり、歳出を徹底的に削減した超緊縮型で臨んでいます。

市も国の方針に基づいて経費の節減を図る一方、質的な内容の充実と景気の浮揚に配慮しました。限られた財源を重点的に配分し、生活関連施設の整備を積極的に取り入れ、景気の回復を図るとともに、市民生活の安定と福祉の充実に努めます。

具体的には次の4点を柱として、「豊かさ」と安らぎのある地域社会の実現に向けて市政を推し進めます。

### 教育・文化の振興

#### 有終西小にプール

毎年、小学校舎の改築を計画的に進めていますが、今年度は上庄小学校の統合校舎を建設するほか、有終

昭和五七年度の市政の方向と予算を決める第一九七回定例会市議会が、三月九日(三日の一日)開かれ、「一般会計予算案」「各特別会計予算案」「休日急患診療所設置及び管理に関する条例案」など、三五議案を審議し、いずれも原案どおり可決・承認されました。川崎市長は提案理由の説明で「財政再建を課題とし、超緊縮型予算を編成した国に準じて、経費の節減・抑制に努める一方、質的な内容の充実を目指し、市民生活と地域経済の安定を重点的な柱として、市政を推進したい」と述べました。提案理由説明の概要を紹介しましょう。

西小学校にプールを建設するとともに、窓枠の取り替えや校庭整備などを行います。また、市の歴史・産業などの教育効果の向上のため、小学校低学年向けの社会科副読本を製作するほか、小・中学校の教材・備品の充実を進めます。

青少年の非行化防止対策としては少年教育振興事業及び在学青少年健全育成事業に力を入れます。

社会教育では、高齢者学級・婦人学級・青年教室などの各種学級・講座を開き、生涯教育の充実を図るほ

か、古い文化を伝承し新しい文化を創造するため、芸術劇場や各種発表会を開きます。そのほか、市史第3巻の刊行、越前大野城の石垣補修、本願清水の護岸工事なども進め、文化財と天然記念物の保存に努めます。

さらに、市民の体力づくりとスポーツ人口の拡大を目指して、学校施設の開放を進めます。

### 福祉・保健の向上

#### 母子家庭を援護

まず老人福祉対策では、1人暮らしや寝たきりの方の介護に万全を期するとともに、健康で生きがいのある生活が送られるよう、きめ細かい配慮をします。

児童福祉では、公・私立保育所の児童定員の均衡を図る一方、私立保育所の円滑な運営が出来るように努めます。

母子福祉面では、高等学校の授業料や小・中学校の就学支度金、医療費などに助成します。

心身に障害をもつ人の自立更生と生活安定を図るために、生活安定資金の貸し付けも始めます。

次に保健衛生では、休日急患診



伸び伸びと保育される幼児

療所と保健センターを拠点として各種検診や伝染病予防、健康大学などの事業を進め、健康で明るい町づくりに努めます。

環境衛生面では、ごみステーション設置の助成、清掃センターの補修地下水の精密調査などに取り組み、快適な生活環境を目指します。

### 生活関連施設の整備

#### 雪害対策に重点

国は57年度公共事業費を前年とほぼ同額にしていますが、地域の実情に即した適切な事業を積極的に行うよう指導しています。

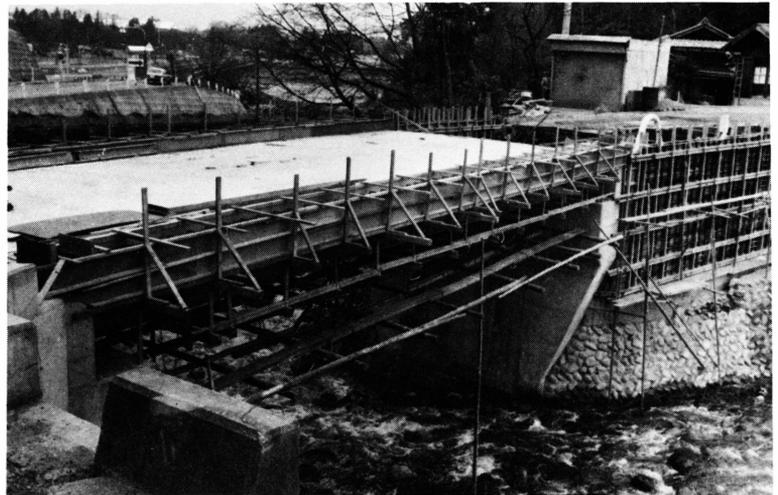
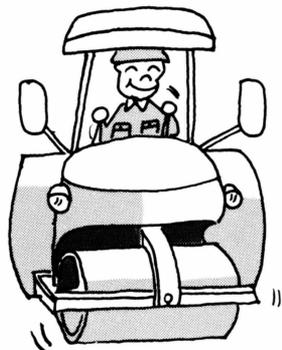
このため、当市は国・県の補助対象事業を極力受け入れたほか、市単独事業も意欲的に進めます。

市道の整備については、3,900mの改良と1万mの舗装を進めるとともに、橋の改良・補修を行います。

雪に対する取り組みでは、積雪寒冷地対策事業による市街地流雪溝の改良・補修、ロータリー式除雪車の購入、基礎集落圏防雪体制整備事業による除雪車格納庫建設などを行い除・排雪に万全を期します。

交通安全対策としては、亀山公園の急傾斜地保全や道路の区画線引き歩道の設置などを行います。

次に都市計画事業では、住みよくなり利便性の高い町を築くため、新庄・東中線や三番線などの都市計画街路の整備を進めます。また、都市化が進む南部第二土地区画整理事業区域



架け替え工事が進む久保橋（松丸・萩ヶ野間）

においても、仮換地の指定を行います。都市公園も新たに2カ所を設けるほか、既成公園の整備補修を進めます。市営住宅は老朽化しているため、再建計画に基づいて建設準備に入ります。

消防については、防火思想の普及徹底、機動力の充実、体制の強化を柱にして、ポンプ積載車を購入するほか、防火水槽3基、さく井5基を新設します。

### 産業の振興

#### 越美線利用者に助成

農業では、農業生産の長期的視野に立って、ほ場の整備、機械導入による省力化、適地作目の普及に努力する一方、特産作物の安値補てん制度を設けて農家経済の安定成長に努めてきましたが、今後もこの方針を堅持し、さらに施策を充実します。

農村の生活環境整備を進めるため新農業構造改善事業と新たに農村総合整備モデル事業を取り入れ、集落センターの建設、用排水路の整備、防火水槽の設置などを進めます。

また、ナタネなどの試験展示ほを設けるほか、水田預託制度、互助制度を充実します。

林業については、広大な森林資源を開発するとともに、林産物を育成

する環境の整備を進めます。昨年度に引き続き、鬼谷線と寺月線の工事を進めるほか、大幹線林道法恩寺線の建設費を負担します。新林業構造改善事業でも林道を開設し、奥地山林の開発に努めます。また、林産物の発掘と振興をも図ります。

商工業対策では、中小企業の発展を図るため、特定産業振興特別資金の融資枠を拡大するとともに利子補給を行うほか、設備近代化資金の融資枠も拡大して、企業経営の安定を図ります。

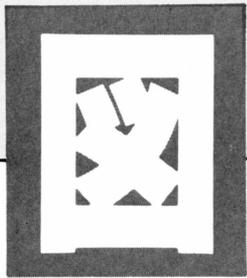
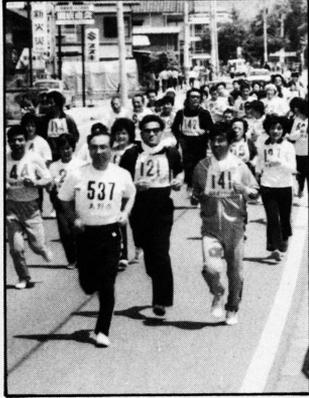
商店街の振興については、法人化の促進、経営の合理化などにきめ細かい配慮をしました。

また、市民の利用を増やして越美北線を存続させるため、団体旅行の運賃や回数券購入の経費に対して一部助成を行います。

労働者福祉対策としては、勤労青少年ホームの一層円滑な運営を行うとともに、勤労者の生活安定のため生活安定資金を用意しました。

農工商一体の振興が市勢発展の基盤でありますので、若者の定着を図るため公害のない企業の誘致に努力します。

そのほか、越美北線の存続と南北両線の全通をはじめ、国道157・158号線の改良、主要県道の整備、奥越森林公園の整備、一級河川支流の改修などは隣接関係市町村と連携しながら強力な運動を展開していきます。



57で  
年み  
度る

予

算

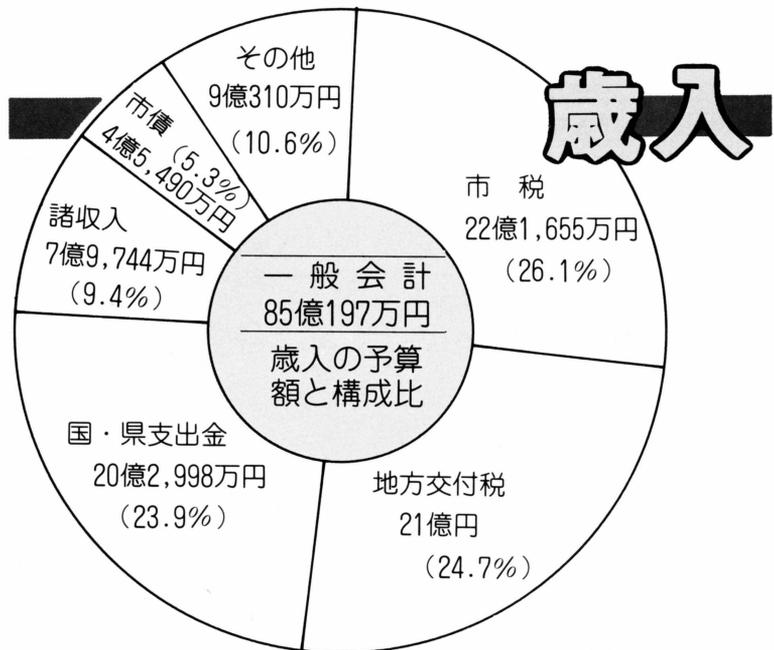
101億8,803万円が

総予算です

〈各会計の予算〉

会 計	金 額	対前年比
一 般 会 計	85億 197万円	7.1%
特 別 会 計	15億 9,443万円	2.1%
企 業 会 計	9,163万円	-5.7%
計	101億8,803万円	6.1%

● 全体では対前年比六・一%の伸びとなりました。特別会計では北部土地区画整理事業が終わったので、会計閉鎖になりました。



● 円グラフは一般会計の歳入の主な項目の予算額と構成比率です。それぞれの前年度対比の伸び率は○市税 9.4% ○地方交付税 5.0% ○国・県支出金 18.0% ○諸収入 11.2% ○市債 12.8%です。

今年度の事業から

みんなであらゆる教育と文化のまち



### 学校教育

## 上庄小校舎を改築

### 本校と2分校統合は来春

小学校舎などの修繕に1,500万円。小学校の教材・音楽・給食等の備品購入や管理に1,278万円。小学校給食や学用品等の援助に559万円。上庄小学校舎の改築と付帯工事に6億738万円。有終西小学校のプール建設と窓枠改修に5,100万円。阪谷小学校の前庭整備に1,000万円。上庄小学校の特別教室と給食室設備・備品に2,230万円。小学校の副読本製

作に150万円。

中学校の教材・音楽・給食備品や管理などに772万円。中学校舎の改修に2,250万円。学用品・給食費などの援助に598万円。

幼稚園舎や園庭の整備に300万円。私立幼稚園の振興補助に254万円。

に244万円。公民館の自転車置場や館内・外の整備に280万円。公民館の自動車や図書などの購入に327万円。総合文化祭や子供劇場・芸術劇場・市美術展などに570万円。大野市史第3巻の印刷に1,050万円。イトヨ生息地本願清水の護岸工事と越前大野城の石垣補修に650万円。

### 社会教育

## 市史第3巻発刊 に1,000万円

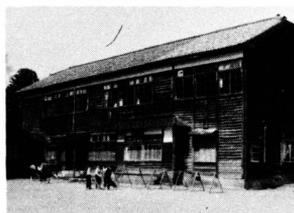
青少年・家庭・婦人教育等に579万円。社会教育関係団体の育成補助



### 社会体育

## 地域スポーツの 振興をはかる

地域スポーツ振興に284万円。各種の市民大会や小・中学校連合体育大会の経費、県体選手の強化などに223万円。市体育協会の補助や各種大会参加補助・負担金などに633万円。市営テニスコートの補修やゲートボール場の整備に130万円。



改築される上庄小(上)と、来春本校に統合される木本分校(右上)、吉分校(右下)

今年度の事業から

みんなが進めよう福祉と健康のまち



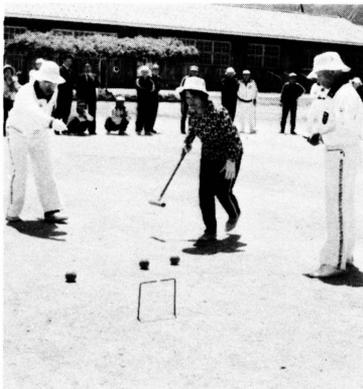
## 幼児からお年寄りまで

## きめ細かく対処

民生

身体障害者のための生活安定資金の貸付金と利子補給として1,062万円。重度心身障害者の福祉手当や医療扶助・身障者施設収容扶助などに8,928万円。言語障害児の治療教室に304万円。精薄者の施設収容扶助に1億2,784万円。各老人クラブや敬老会等の補助に693万円。老人医療や老人施設収容委託などに4億6,839万円。児童手当と乳児医療扶助などに5,243万円。私立保育園の委託に2億9,975万円。同じく運営費の補助に1,694万円。義景保育園駐車場と春日保育園のフェンス設置に230万円。母子家庭就学奨励費や同就学支度金・同医療費扶助などに1,220万円。生活・住宅・教育・医療等の扶助に1億4,408万円。

老人福祉センターの管理運営委託に1,866万円。社会福祉協議会をはじめ各福祉団体などの補助649万円。



衛生

## ごみステーションの設置に補助

小児マヒ・日本脳炎・インフルエンザ・結核などの予防費に1,144万円。休日急患診療所の運営に2,894万円。健康教室などの保健対策事業に130万円。成人病・1歳半児・3歳児・胃・婦人ガンなどの検診事業に702万円。葬斎場の前庭造成などに530万円。じん茶処理施設の補修に2,400万円。各集落のごみステーションの設置(おおむね3万円以上)補助に99万円。

## 障害をもつ人に生活安定資金

### 最高70万円、利子の半分以上を市が負担

市では今年から身体に障害をもつ人のために新しく「生活安定資金貸付金制度」を設けました。この資金を借り受けた方には、利子の半分以上を市が負担します。資金を利用出来るのは、1

～3級の身体障害者手帳を持っている人です。借り入れ最高額は70万円です。返済は3年間の元金均等償還です。

詳しくは市福祉事務所へお問い合わせ下さい。

今年度の事業から

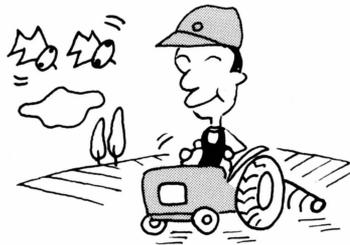
みんなで努めよう豊かで活気あるまち



## 農 業

### 農村総合整備モデル事業にいよいよ着手

集落の生活改善センター建設補助に525万円。水田高度利用協業集団育成補助506万円。農用地流動化促進奨励補助に550万円。べんけい麦やナタネなどの栽培試験展示ほの設置、特定作物等生産奨励補助、水田利用再編互助制度と水田預託の補助など、水田利用再編対策費として、7,987万円。集落センター建設補助に1,590万円。市・県単土地改良事業に990万円。ほ場整備の補助に1億5,488万円。農村総合整備モデル事業と農村基盤総合整備事業に4,444万円。



## 林 業

### 造林と林道整備 さらに進める

林業振興センターと宝慶寺いこいの森管理委託に431万円。特用林産振興対策の補助に658万円。56豪雪対策森林整備の補助に573万円。集団間伐実施事業に464万円。林道の開設に7,485万円。同補修に1,300万円。広域基幹林道法恩寺線の建設負担金900万円。市有林の造成事業に1,360万円。林道3路線の開設など新林業構造改善事業に9,342万円。



計画的に整備される林道（西山線）

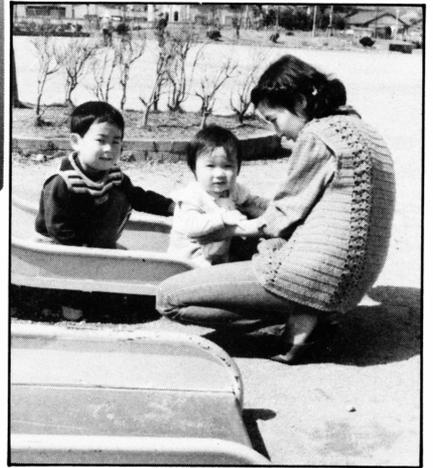
## 商 工 業

### 中小企業の経営安定のため融資枠を拡大

越美北線利用者に対する補助300万円。特定産業の振興特別融資及び同不況対策融資の利子補給に3,359万円。特定産業振興特別融資のために1億800万円を預託し融資枠を2億7,000万円。中小企業融資資金のため4億2,000万円を預託し融資枠を10億5,000万円に拡大。勤労者の生活安定資金融資のため5,000万円を預託し融資枠を1億円に。城まつりの委託に225万円。

今年度の事業から

みんな目指そう 快適で安全なまち



進む市道の改良（篠座）

## 土 木

### 都市計画街路 の整備に重点

県が行う道路や橋の工事負担金に2,500万円。市道の補修に1,500万円。敷砂利や生コン・アスファルトなどの購入に850万円。市道の改良（3,900㎡）と舗装（1万㎡）に3億4,778万円。橋りょうの補修と改良に4,311万円。除雪用ロータリー車の購入に2,652万円。河川の補修に1,200万円。同じく改良に1億円。都市計画街路三番線、新庄・東中線

上中野線の改良事業に3億6,390万円。都市公園（右近次郎ほか2カ所）の整備に1,540万円。組合の代行で実施する北部第二土地区画整理事業に6,730万円。同事業の区画道路用地代に2,434万円。都市下水路の整備に6,000万円。

## 交通対策

### 安全施設を充実

区画線引きや歩道・安全施設の整備に1,410万円。標示板・誘導標・反射鏡などの購入に177万円。交通指導員などの報酬に240万円。

## 消 防

### 防火水槽など設置

ポンプ積載車購入に220万円。ポンプ置場の改築に200万円。防火水槽3基・さく井5基の設置に1,284万円。

## 総 務

### 3集会所の建設

市政おおの印刷などに827万円。地方バス路線の運行補助に962万円。集会所3カ所の建設に4,635万円。除雪車専用の車庫建設に6,180万円。市民会館の屋根補修に1,400万円。同じく音響備品などの購入に429万円。総合市民センター（仮称）の建設基金の積立に5,000万円。



今年度の事業から

# 特別会計・企業会計

## <簡易水道>

### 7施設を維持補修

簡易水道事業特別会計は歳入・歳出ともに3,062万円で、西富田富田・菖蒲池・木木・中保など7簡易水道の管理運営と老朽化の著しい個所の維持補修に努めます。

## <水道事業>

### 新加入に20戸見込む

水道事業会計には9,163万円を計上。現在688戸に給水していますが、さらに新規加入20戸を見込み、それに必要な給水工事や水道の維持管理と第二期工事の趣旨普及に努めます。

これをまかなう財源は水道料金の1,576万円、一般会計からの繰入金7,063万円などです。

## <国民健康保険>

### 療養費に13億6千万円

国民健康保険事業特別会計は、歳入・歳出がそれぞれ15億6,381万円で、前年より8,499万円増えて5.75%の伸び率です。

支出では療養諸費に13億6,490万円を計上したほか、助産給付に(1件10万円)1,200万円、葬祭給付に(1件1万5,000円)330万円、高額療養費に1億1,100万円を計上しています。

この会計の主な財源は国庫支出金9億3,554万円、国民健康保険税6億1,198万円、財産収入1,445万円、諸収入182万円などです。

## 条例改正

### 委員報酬を見直し

監査委員や選挙管理委員会委員・教育委員会委員・農業委員会委員・固定資産評価審査委員会委員・公平委員会委員をはじめ、国民健康保険運営協議会委員・都市計画審議委員・勤労青少年ホーム運営委員会委員など、各種の非常勤の委員報酬が4月1日から、平均16.9%引き上げられました。

### 道路台帳が完成

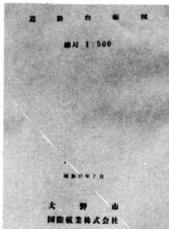
54年から作成を進めていた道路台帳がこのほど完成しました。

この台帳は市内の全市道を網羅したもので、総数は300枚に上っています。

用途区域は500分の1、その他は

1,000分の1の縮尺になっています。

図面の写しが必要な方には、1部500円でおわけします。市役所土木課までお越し下さい。



### 入園・保育料400円アップ

市立幼稚園の入園料と保育料が4月1日から改正されました。

これまでの料金は55年4月に改正されたものですが、今回は入園料・保育料のいずれも、3,200円が3,600円になりました。



### 市営バス運賃も改正

市営バス運賃が4月1日から平均10.4%アップになりました。これ

## 固定資産評価審査委員会委員に

### 小林氏を再選任

任期満了に伴う固定資産評価審査委員会委員の選任が3月23日の本会議で行われ、小林源左衛門氏(61歳、牛ヶ原)が再選任されました。

## 人権擁護委員にも

### 松田氏を再推薦

人権擁護委員の松田定子氏(44歳、中野町1)も任期満了になったため、23日の本会議で再推薦の結果、議会の同意が得られました。

は京福バスや国鉄バスなどの運賃が改正されたのに伴って行われたものです。

白山線の場合は、大野三番～勝原口の350円が420円に、大野三番～鳩ヶ湯の700円が770円になります。

金山線では伏石～金山の120円が140円になり、小山線では開成中～阿難祖・黒谷の120円が140円にそれぞれ引き上げられました。

### 市民会館は3割引き上げ

大野市民会館の使用料も改正され4月1日から、平均30%引き上げられました。

平日の料金をみますと、大ホールの場合は午前中の6,400円が8,300円に、午後の1万600円が1万3,800円になり、夜間の1万2,800円が1万6,700円に、全日の2万5,800円が3万3,500円になっています。

2階の大会議室の場合では、午前中の2,000円が2,600円に、午後の3,400円が4,400円に、夜間の4,100円が5,300円に、全日の8,600円が1万1,200円にそれぞれ改正されました。

# 交流を深めた11日間

## 『日中友好青年の翼』 団員にきく



歴史をしのばせる故宮（北京）

福井県連合青年団は3月1～11日の11日間『日中友好青年の翼』を催しました。当市からも2人が参加し北京・西安・南京・上海の4都市を訪問。中国の人々と交歓したり、産業や文化などに接し、貴重な体験を得たとのこと。その感想を語っていただきましたので、一端を紹介しましょう。

### 見習いたい生活態度

桜井 隆世さん（日吉町）



人口10億、面積は日本の26倍という広大な中国での11日間は、毎日が驚きの連続でした。各地で、地元の学生や中華全国青年連合会の人たちと友好を深めることが出来たのは、最高の収穫です。

南京での小学校見学も、印象に残っています。当日の気温は4度以下だったと思いますが、窓を開け放した暖房のない教室で子供たちが姿勢正しく、熱心に授業を受けていました。日本の子供は過保護で、本来の

勉強態度を忘れていたような気がしました。

近視予防に目の指圧を励行していることや、近視になった者には老眼鏡をかけさせて逆療法で直していることなどは、興味深いことでした。

付属幼稚園の教育水準もかなり高い。小さいころから労働の大切さを教えている様子で、身も心も引き締まる思いでした。

いくつかのスローガンの中に「精神文明」というのがあり、「五講四美」運動が進められていました。節度・礼儀・衛生・秩序・道徳の五講を大切に、心・言葉・行動・環境の四美を尊重しようという呼び掛けです。日本人にこそ、この運動が必要ではないのかと、とても反省させられました。

日本を離れてみて、日本の悪い点良い点が少しばかりわかったような気がします。見習うべきこと、考えさせられることが、あまりにも多かった日中友好の旅でした。

### 真剣に学ぶ姿が印象的

山口 博子さん（春日2）

中国を知るにはあまりにも短い期間でしたが、訪問した4つの都市はそれぞれ違った表情を持っており、

学んだことも数多くあります。

万里の長城、明の十三陵、秦の始皇帝兵馬俑など歴史の残したものは思っていたよりもさらに大きく、強



力な支配者の力を知らされる思いがしました。また、紀元前の優れた文化にもたくさん触れることが出来ました。

北京師範大学では日本語を学ぶ学生との交流が持たれたのははじめ、いろいろな機会に中国の人と接することが出来ました。みんな親しみやすく、とても気さくにに応じてくれました。

なかでも、強く印象に残っているのは、学生はもちろん、一般の人もとても真剣な態度で学んでいるということです。余暇に、独学で日本語を勉強している人も多いそうです。

南京には、日中戦争の戦跡が数多くあると聞いていましたが、都合で見ることが出来ませんでした。中国と日本との関係の中で、忘れてはならないことだけに残念でした。

社会体制の違う中国を理解することは簡単ではありませんが、これからも一層交流を深めていかなければならないと思います。

## 春の交通安全市民運動

# 子供とお年寄りを守ろう

## ベテランでも油断は大敵

春の交通安全市民運動が4月6日(火)から15日(木)までの10日間「子供とお年寄りを交通事故から守ろう」をスローガンに繰り広げられます。

大野市と同交通対策協議会では、①子供とお年寄りの交通事故防止②自転車の安全利用の促進③安全運転の確保、特に無謀運転の防止④シートベルト着用の推進——の4点を重点目標に掲げ、運動を進めます。

昨年、当市で発生した交通事故は197件です。うち、人身事故は123

件で、前年より1件増。死者は前年と同じく2人で、負傷者は26人減って159人となっています。

これらの事故の実態を分析しますと、①31～50歳の壮年ドライバーが43.9%を占めている②10年以上経験のあるベテランドライバーが44.7%を占めている③郊外で重大事故が発生している④午後2～6時が最も多く、43件(34.9%)発生している⑤



街頭で活躍する交通指導員

子供とお年寄りの被害が52件(42.3%)を占めている——などの特徴が見られます。

これから春先は陽気が良くなり、つい、ドライバーも歩行者も気が緩みがちになったり、通学に慣れない新入生の歩行など、交通事故の起きる危険性が高い時期です。

家庭・職場・地域・各種団体に根ざした市民運動を展開し、悲しい交通事故のない、明るい町づくりを目指しましょう。

### 農作業標準料金を決まる

代かきは7,300円に

市農業委員会は、このほど、今年の農作業標準料金を決めました。

労働標準賃金は表1のとおりで、昨年と比べると平均5%高くなりました。

これは、各種の農外賃金や物価の上昇率を基に算出されています。

機械作業標準賃金は表2のとおりです。それぞれの機械の経費に労働賃金を加えたもの

表2 機械作業標準賃金

作業	料金	備考
耕起	4,800円	10 $\bar{t}$ 当たり
代かき	7,300円	〃
田植え	5,400円	〃
防除	390円 (240)	〃
収穫	16,200円 (14,300)	〃
収穫	16,900円 (14,900)	10 $\bar{t}$ 当たりの麦の取り入れ
乾燥	6,200円 (8,100)	60 $\bar{a}$ 当たり 690円
もみすり	3,000円	60 $\bar{a}$ 当たり 333円

( )内は補助員なしの場合

です。麦の収穫料金は今年から新設されました。

これらの料金の決定に当たっては、県下の状況や生産コストなどを詳しく調査検討しており、同委員会ではこの料金が守られるよう強く望んでいます。

## 市営バス白山線

### 20日から運転再開

冬季間運休していた市営バス白山線(大野三番～鳩ヶ湯)は、今月20日(火)から運転を再開します。

ダイヤは下表のとおりですが、9月15日からは午後の発着が40分早くなります。仕事や行楽などにご利用下さい。

#### 白山線時刻表

停留所名	大野三番	越前大野	勝原口	下打波	木野	鳩ヶ湯	停留所名
発⇨	7.00	7.06	7.26	7.34	7.43	7.50	⇨着
着⇨	9.00	8.56	8.34	8.26	8.17	8.10	⇨発
発⇨	16.40	16.46	17.04	17.14	17.23	17.30	⇨着
着⇨	18.30	18.24	18.07	17.59	17.48	17.40	⇨発

表1 労働標準賃金

作業	男	女
田植え	—	6,400円
稲刈り	—	6,400円
一般軽作業	5,600円	4,400円

1日8時間労働の賃金

# 春の予防接種



## お母さん忘れないで

4・5月の予防接種が次のとおり行われます。日時や場所を確認のうえ、忘れずに受けて下さい。当日は母子手帳・通知書・印鑑をお持ち下さい。

### 三種混合

百日ぜき・ジフテリア・破傷風の混合ワクチンです。1期は54年4月1日～55年3月31日に生まれた子で、3回接種。2期は53年4月1日～54年3月31日に生まれた子が対象です。

#### 1期接種

場 所	時 間 (午後)	月 日		
		1回目	2回目	3回目
下庄公民館	1.30～2.00	4・6	5・6	6・1
阪谷公民館	1.30～2.00	4・7	5・7	6・1
上庄公民館	1.30～2.00	4・13	5・7	6・2
市民会館	1.30～2.30	4・27	5・18	6・8
乾側公民館	1.30～2.00	4・27	5・19	6・8
小山公民館	1.30～2.00	4・28	5・20	6・9
保健センター	1.30～2.30	4・28	5・20	6・9
保健センター	1.30～2.30	4・30	5・21	6・10
富田公民館	1.30～2.00	4・30	5・21	6・10

#### 2期接種

場 所	月 日	曜	時 間 (午後)
下庄公民館	5・11	火	1.30～2.00
保健センター	5・12	水	1.30～2.30
市民会館	5・13	木	1.30～2.30
保健センター	5・14	金	1.30～2.30

### 麻疹(はしか)

満2歳の子が対象で、7・8・1・2月を除く毎月第3水曜日に行います。

月 日	曜	場 所	時 間 (午後)
4・21	水	保健センター	1.30～2.30
5・19	水	保健センター	1.30～2.30

### 小児マヒ生ワクチン

1回目は56年7月1日～12月31日生まれ、2回目は56年1月1日～6月30日生まれの子が対象です。

月 日	曜	場 所	時 間 (午後)
5・25	火	保健センター	1.30～2.30
		下庄公民館	1.30～2.00
5・26	水	富田公民館	1.30～2.00
		保健センター	1.30～2.30
5・27	木	阪谷公民館	1.30～2.00
		上庄公民館	1.30～2.00
		小山公民館	1.30～2.00
5・28	金	乾側公民館	1.30～2.00
		市民会館	1.30～2.30

### ツベルクリンとBCG

56年1月1日～12月31日に生まれた子か、満3歳未満でまだ一度も受けていない子が対象です。ツベルクリン反応が陰性の場合はBCGを接種します。

場 所	ツベルクリン反応			判 定、B C G		
	月 日	曜	時 間 (午後)	月 日	曜	時 間 (午後)
保健センター	4・6	火	1.30～2.30	4・8	木	1.30～2.30
下庄公民館	7	水	1.30～2.00	9	金	1.30～2.30
保健センター	13	火	1.30～2.30	15	木	1.30～2.30
小山公民館	14	水	1.30～2.00	16	金	1.30～2.00
阪谷公民館	14	水	1.30～2.00	16	金	1.30～2.00
富田公民館	14	水	1.30～2.00	16	金	1.30～2.00
上庄公民館	20	火	1.30～2.00	22	木	1.30～2.00
乾側公民館	20	火	1.30～2.00	22	木	1.30～2.00
市民会館	21	水	1.30～2.30	23	金	1.30～2.30

# お知らせ

## ◇固定資産課税台帳の縦覧

昭和57年度の固定資産課税台帳の縦覧を次のとおり行います。

今回は評価替えになります。この機会にあなたの固定資産（土地・家屋・償却資産）を確かめて下さい。

〈期間〉4月1日（木）～20日（火）

午前8時30分～午後5時（土曜日の午後と日曜日は除く）

〈場所〉市役所税務課固定資産税係（6-1111内線285）

## ◇特別弔慰金の請求を

戦没者等の遺族に対する特別弔慰金の請求期限は、5月7日です。

該当される方は早めに手続きをして下さい。

〈支給対象〉①満州事変以後に死亡した戦没者等の遺族で、昭和50年4月1日～54年3月31日

に同一戦没者にかかる公務扶助料・遺族年金・遺族給与金などの受給者が失権した場合②もとの陸・海軍部内の判任文官等の遺族で、昭和54年4月1日において同一公務員について公務扶助料・遺族年金の受給者がいない場合

申し込みや問い合わせなど、詳しいことは市福祉事務所福祉係（6-1111内線275）へどうぞ。

## ◇目の更生相談

目の更生相談が次のとおり開かれます。県立病院の医師が診断・相談に当たり、専門的な助言や指導もありますので利用下さい。

〈日時〉4月14日（水）午後1～3時

〈場所〉有終会館

## ◇春季消防訓練は8日

大野地区消防組合は、市の大火記念日である4月8日（木）に春日3

ち帰って、えさを与えていましたが、生き永らえることが出来ず、ハク製にしてもらいました。3月17日に出来上がったので、尚徳中学校に鑑定を依頼しました。

ハクビシンの頭部は、大部分黒く鼻部から後頭にかけて顕著な白帯があり、体の上面・側面は灰茶色または黒茶色です。大きさは胴体50㌘、尾40㌘、後肢8㌘、耳5㌘ぐらいです。

外国では中国（広東・福建）、海南島、台湾などに分布し、国内では福島・宮城・長野・山梨・静岡愛媛の各県で捕獲されていますが福井県では今回が初めてです。口を開けると鋭いキバを持ち、黒いヒゲも立派です。ネズミやヘビを常食としているようですが、詳しい生態はわかっていません。

村人たちは、無論ハクビシンを見るのは初めてで、餓死寸前でなければ捕えることは、まず不可能だったと言っています。（T生）

## スマイル

### 「人生訓」

人生、ねばっこさが  
大切ですよ

— 納豆

丁目一帯で春季消防総合訓練を行います。

当日は午前9時にサイレンが2回鳴り、それと同時に消防署員・消防団員424人と車両26台が出動。宝奇製材所付近で約15分間、火災防衛の訓練をします。

この区域では交通整理や放水などが行われますので、ご協力下さい。

訓練の後は、引き続き市中行進や分列式なども行われることになっています。

## ◇労働保険の年度更新

労働保険（雇用保険・労災保険）の申告と納付は5月15日（土）までです。



事業主の方は早めに更新手続きをして下さい。

集合受付会場は4月15・16日（木）市民会館、22日（木）大野建設業会館となっており、時間はいずれも午前10時～午後4時です。

申告についてわからない点は、大野労働基準監督署（6-3838）へ問い合わせして下さい。

## ◇越前大野城が開館

冬季間閉鎖していた越前大野城は1日（木）から開館しました。

入場時間は、午前9時～午後4時（日曜日と祝日は午後5時まで）で月曜日と祝日の翌日は休みます。

料金は大人100円、小人50円です。

## ◇亀山桜まつり

第4回亀山桜まつりは4月10～18日です。家族そろって、お楽しみ下さい。

18日（日）は城の周辺でモデル撮影会があります。時間は午前10時～午後3時です。



## ④ ハクビシン

福井市立郷土自然科学博物館では、5月9日まで「博物館三十路の年輪展」を開いています。

同展で珍獣として話題を呼んでいるハクビシンは、昨年4月はじめ、藁道から1㌘ほど離れた所にある葛葉用水の取り入れ口を村人たちが見回りに行ったとき、草むらの中にぐったりとなっているのを見つけたものです。

区長の西川善太郎さんが家に持



# 市民カレンダー

4月10日～4月24日

10 <sup>土</sup> 婦人週間					今月の納税	
11 <sup>日</sup>					軽自動車税 全期	
12 <sup>月</sup> 科学技術週 間	行政相談 人権相談	10.00～15.00 13.00～16.00	上庄公民館 上庄公民館	30日までに納めて下さい。		
13 <sup>火</sup>	心配ごと相談 交通事故相談 ツベルクリン	9.00～12.00 10.00～16.00 13.30～14.30	市役所 市役所 保健センター	献血 三種混合1期	10.00～15.00 13.30～14.00	市役所 上庄公民館
14 <sup>水</sup> ポスト愛護週間	結婚相談 目の更生相談 ツベルクリン	10.00～15.00 13.00～15.00 13.30～14.00	有終会館 有終会館 小山公民館	ツベルクリン ツベルクリン	13.30～14.00 13.30～14.00	阪谷公民館 富田公民館
15 <sup>木</sup> 緑の週間	心配ごと相談 判定、BCG	9.00～12.00 13.30～14.30	市役所 保健センター	交通事故相談 人権相談	10.00～16.00 13.00～16.00	市役所 大野公民館
16 <sup>金</sup>	判定、BCG 判定、BCG 判定、BCG	13.30～14.00 13.30～14.00 13.30～14.00	小山公民館 阪谷公民館 富田公民館	市役所課(室)の配置換え		
17 <sup>土</sup>	農業結婚相談 行政相談	13.00～16.00 13.00～16.00	有終会館 有終会館	今月12日から市教育委員会は旧医師会館、保険衛生課は保健センターにそれぞれ移転します。これに伴い本庁内でも一部の課(室)が換わります。詳しくは、15日号の市報でお知らせします。		
18 <sup>日</sup> 発明の日 家庭の日						
19 <sup>月</sup>	育児相談	13.30～15.00	横枕公民館			
20 <sup>火</sup> 通信記念日	社会保険年金相談 ツベルクリン 1歳半児検診	10.00～15.00 13.30～14.00 13.00～14.00	織物工業組合 上庄公民館 保健センター	行政相談 ツベルクリン	13.00～15.00 13.30～14.00	富田公民館 乾側公民館
21 <sup>水</sup>	結婚相談 麻しん	10.00～15.00 13.30～14.30	有終会館 保健センター	ツベルクリン	13.30～14.30	市民会館
22 <sup>木</sup>	心配ごと相談 判定、BCG	9.00～12.00 13.30～14.00	市役所 上庄公民館	判定、BCG 育児相談	13.30～14.00 13.30～15.00	乾側公民館 阪谷公民館
23 <sup>金</sup>	判定、BCG	13.30～14.30	市民会館			
24 <sup>土</sup>						

発行 福井県大野市

編集

秘書広報課(電話 01111)

印刷 柳松浦印刷



「春は名のみの風の寒さや」で始まる唱歌がある。三月ごろのことを歌ったのだろうか。暖かな日

があつたり、時には羽毛のような雪片がちらついたり、三月は気まぐれな春の浅い季節である▼四月は熟した春だ。気象台の知らせるサクラの開花日は、枝に数輪の花が開く日、それから一週間後が満開とされる。あらゆる気象データに基づいて、科学的に判断する開花日だそうだが、大変な仕事らしい▼去年の春は豪雪のため、痛々しいサクラであつたが、さて、今年はどうな花を見せてくれることか。去年の日誌をめくると、コブシの花が美しいと書かれているが、春の眠たげな淡い青空をバックに、純日の花ピラを広げるコブシも、ハツとするような美しさだ▼美しいのは花ばかりではない。重たい衣装から抜け出て、あでやかな色彩に包まれた、ふくよかな女性のポデューラインも花のようだ。すれ違ふと華やかなオーデコロンがほのかに香る▼雨が降る。暖かな雨であり、傘にやさしくささやきかける雨である。しっとり大地を潤し、大地は新しい息吹に脈打つ。鳥も花も人も、四月は新しい旅立ちの四月でもある。涙ありほほ笑みあり、さまざまな旅立ちがある。果たしてどんな世界が待っているだろうか▼たとえどんな世界が待っているだろうかと、それを意識するものにするのは、その人自身である。(D生)